

部局名	教育委員会	所属名	教育総務課 文化財班	所属長名	高橋 博	電 話	481-0300
-----	-------	-----	------------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4089	事務事業名称	民間開発等埋蔵文化財調査事業						短縮コード	経常		臨時	4089
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等		文化財保護法						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
平成１８年度までは、確認調査後の開発事業に係る本調査(以下「本調査」という。)である当該事業については、第三者機関である任意団体が行っていた。しかし、平成１９年度から、近隣各市の動向等から本調査については、市直営の事業に移行した結果、当該事業が開始となった。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして					
開発が次々と進められており、埋蔵文化財の発掘調査は今後も増えるものと判断する。						大項目（節）	05	文化					
						中 項 目	02	文化財					
						小項目（施策）	02	文化資料の収集・保存・活用					
						細 項 目	01	市史の編さん					
							02	保存・展示施設の充実					
				実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		平成21年4月 ～ 平成22年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市域(埋蔵文化財)							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 民間開発事業等を対象とした埋蔵文化財発掘調査・記録保存を行った。							
	※平成21年度に計画していること： 民間開発事業等を対象とした埋蔵文化財発掘調査・記録保存を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	埋蔵文化財を保護し、記録保存する。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外							
区 分				単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	市域の面積	Km ²	51. 27	51. 27	51. 27	51. 27	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	発掘調査・記録保存をした遺跡数	箇所	6	5	4	5	
	指標 2	発掘調査・記録保存をした面積	m ²	4, 492	4, 500	1, 036	2, 500	
	指標 3							
成果指標	指標 1	発掘調査・記録保存をした遺跡数	件	6	5	4	5	
	指標 2	発掘調査・記録保存をした面積	m ²	4, 492	4, 500	1, 036	2, 500	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		4089	事務事業名称	民間開発等埋蔵文化財調査事業			所属名	教育総務課 文化財班
			単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円					
		その他	千円	17,074	20,006	5,391	49,089	
	主な事業費の内訳			民間開発事業に係る埋蔵文化財発掘調査 (6件)	民間開発事業に係る埋蔵文化財発掘調査 (4件)	民間開発事業に係る埋蔵文化財発掘調査 (4件)	民間開発事業に係る埋蔵文化財発掘調査 (4件)	
	人件費 (B)			千円	29,107.2	25,566.3	23,450	23,450
トータルコスト (A) + (B)			千円	46,181.2	45,572.3	28,841	72,539	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	上位の施策「埋蔵文化財の保護と記録保存」を推進するため、埋蔵文化財調査事業を実施しており、結びついている。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	民間業者の開発事業に伴って、発掘調査は今後も行われなければならない。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	埋蔵文化財の調査は、調査・保存・活用まで含まれる。民間調査機関における調査成果の検査体制が未整備であり、過渡的な段階のため、民営化は難しい。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	埋蔵文化財調査は、これからも継続して必要とされる。						
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	埋蔵文化財調査について、調査自体の質の問題や地域の歴史及び地層に対する理解度の問題から現状では、民間への委託は難しいと考える。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1			実施主体 (所管部署)	
			☐ 臨時的任用職員等の活用					2	
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法						
			⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☐ ない								

コード	4089	事務事業名称	民間開発等埋蔵文化財調査事業				所属名	教育総務課 文化財班
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			開発行為に伴って、発掘調査は今後も行われる。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			発掘調査の経費は、開発行為の規模に左右される。遺構・遺物の発見により八千代市の歴史を知ることにつく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
低 下	☐		☐	☐				

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
確認調査後の開発事業に係る本調査である当該事業については、全額、開発事業を行う原因者負担による協力金により行われており、理解は得られていると判断するが、今後、費用負担の内容について、再検討を要する。									

所属長コメント	他の事業に係る緊急調査が集中する場合等については、限られた人員の中で効果的に展開していくために、民間活力の導入も必要と考えるが、現段階では、民間調査機間の調査体制が未成熟であることから、民間活力の導入には、慎重な判断を要する。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									